

【資料・詳細】

今回は、天皇誕生日を含む三連休に強い寒気が到来して交通量が減少したものの、それ以降は大雪による通行止等の交通障害が発生しなかったこともあって交通量が回復し、期間全体での本線の平均断面交通量は昨年度並みとなりました。

- ① 北陸地方〔富山県・石川県・福井県〕の高速道路における平均断面交通量は、昨年度の約21,800台に対して約21,700台(99.5%)とほぼ同数となりました。路線別では、北陸道が約23,900台に対し約23,800台(99.6%)とほぼ同数、東海北陸道が約4,800台に対し約5,000台(104.2%)と微増となりました。
- ② 当該期間中において本線の断面交通量がピークとなった日は1月3日(火)で上下線合計約28,600台でした。方向別では、下り線のピークは1月3日(火)で約14,200台、上り線のピークは1月3日(火)で約14,400台でした。(昨年度は上下線合計が1月3日(月)で30,300台、方向別では下り線が1月3日(月)で15,000台、上り線が1月3日(月)で15,300台でした。)
- ③ 北陸地方〔福井県・石川県・富山県〕における通行止は1件でした。
1月4日(水) 19:00~22:10 (3:10) 北陸道 上り線 金津~丸岡 (事故)
- ④ 北陸地方〔富山県・石川県・福井県〕における延長1km以上の渋滞発生は7件(降雪に伴うチェーンチェック3件、一般道に係る出口渋滞2件、事故2件)でした。最大渋滞長については、北陸道で12月26日(月)下り線賤ヶ岳SA付近を先頭に降雪に伴うチェーンチェックにより約5kmでした。(昨年度は12月25日(土)上り線南条SA付近を先頭に降雪に伴うチェーンチェックにより約3km)

主な区間の平均断面交通量(台/日)

道路名	区間	2010年度	2011年度	昨年比
北陸道	木之本~敦賀	23,300	23,700	101.7%
北陸道	鯖江~福井	27,800	27,600	99.3%
北陸道	金沢東~金沢森本	24,400	24,000	98.4%
北陸道	富山西~富山	23,400	23,300	99.6%
東海北陸道	白川郷~五箇山	4,300	4,500	104.7%

※交通量計測機による速報値

主なインターチェンジの利用台数(台/日)

道路名	IC	2010年度	2011年度	昨年比
北陸道	敦賀	6,000	6,000	100%
北陸道	福井	3,500	3,500	100%
北陸道	金沢西	9,300	9,300	100%
北陸道	富山	7,000	6,900	99%

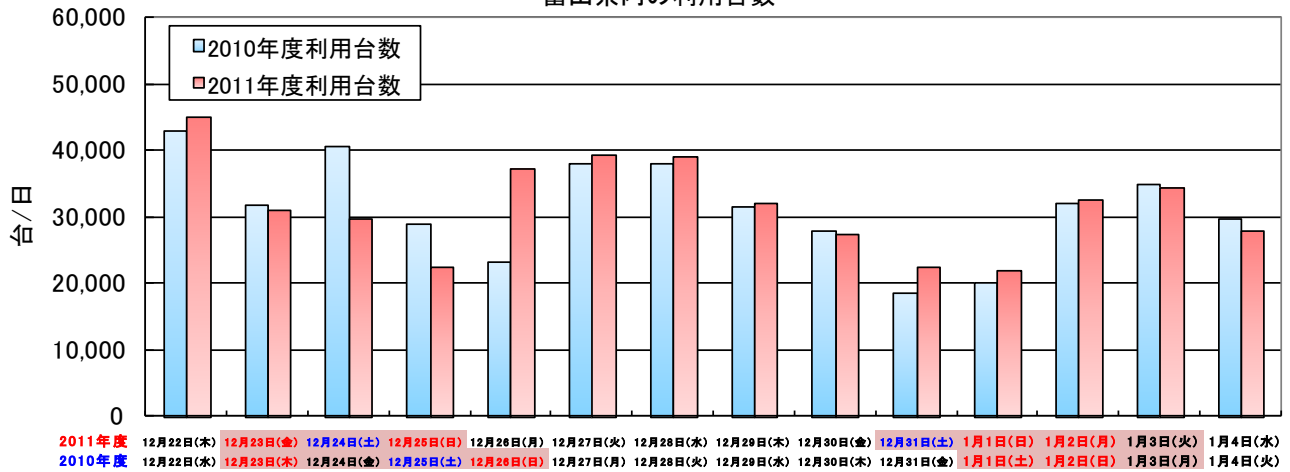
※利用台数は料金所入口の通行台数

曜日配列と天候

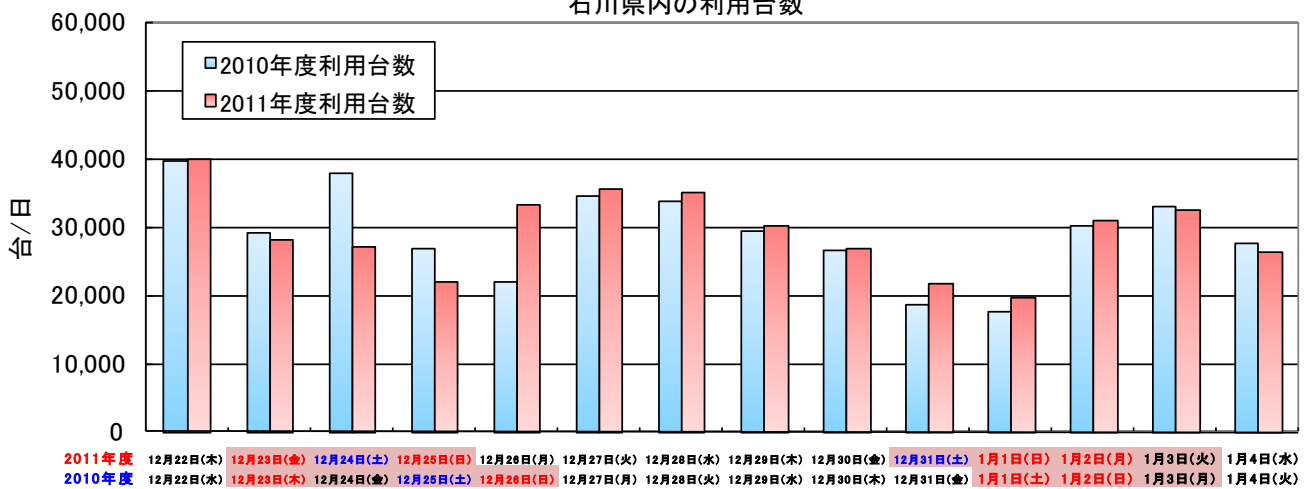
年度	12月22日	12月23日	12月24日	12月25日	12月26日	12月27日	12月28日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日	1月4日
2011	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
2010	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火

※天候は金沢市における15時時点のもの

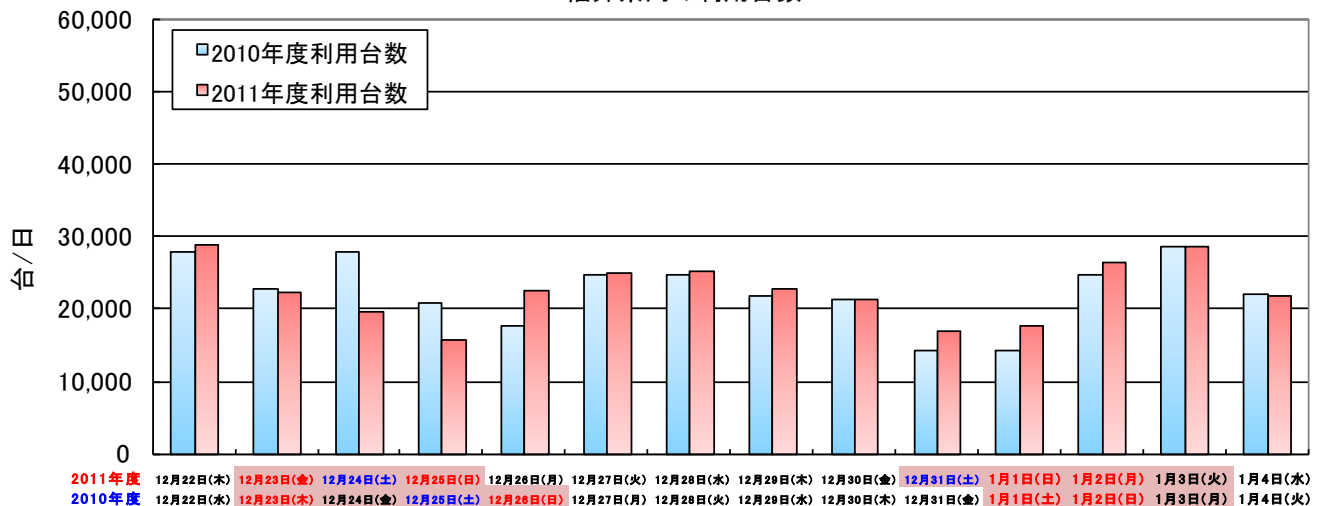
富山県内の利用台数



石川県内の利用台数



福井県内の利用台数

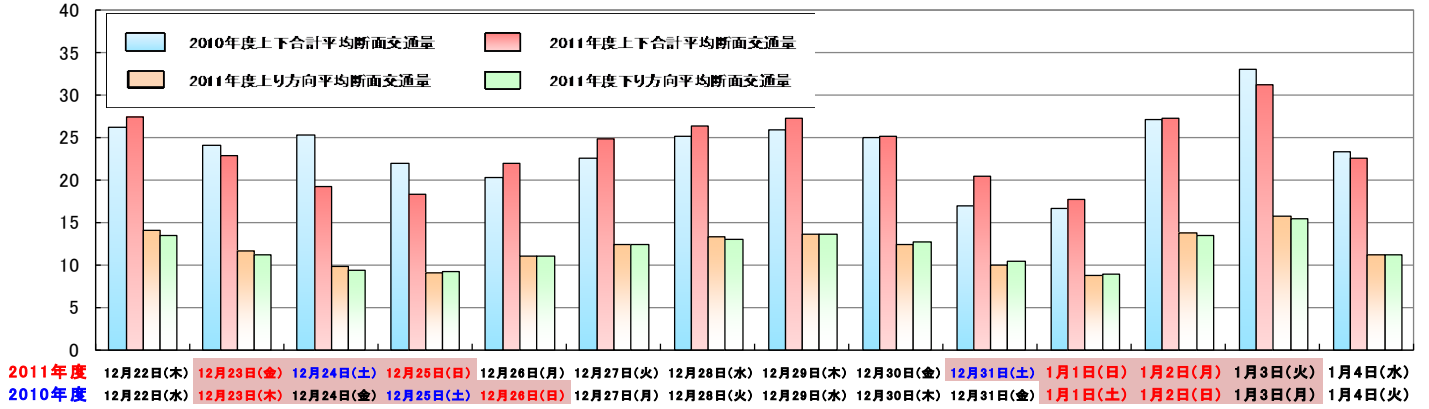


※1 各県の利用台数は各県の全インターチェンジ料金所の入口通行台数の合計

※2 各年度の着色日は、ETC 休日特別割引適用日

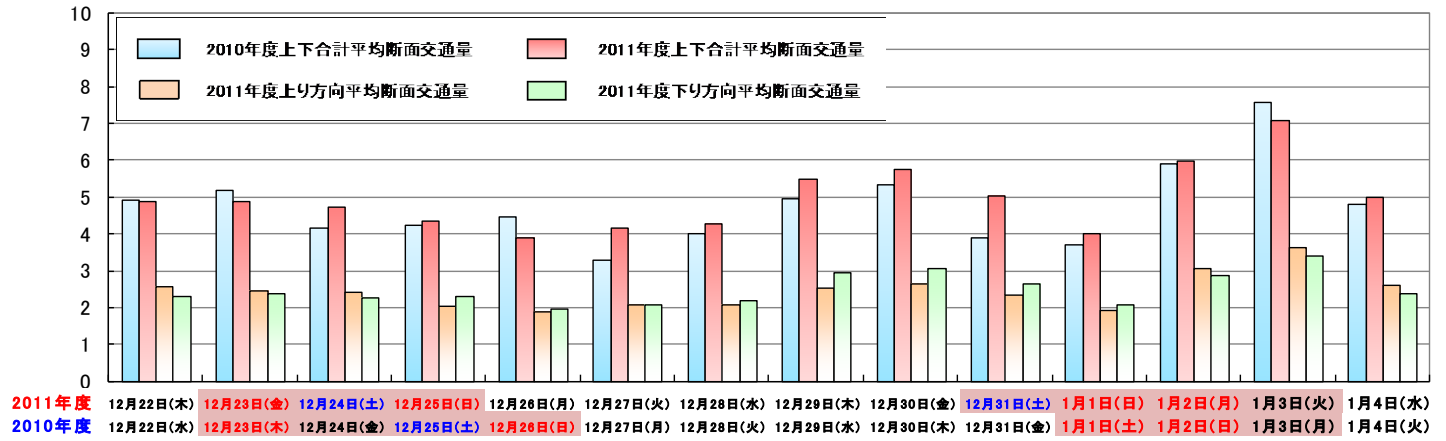
[千台/日]

北陸道の平均断面交通量



[千台/日]

東海北陸道の平均断面交通量



※ 各年度の着色日は、ETC 休日特別割引適用日